

体を動かして楽しく読み聞かせ

10月13日(土)、町国際交流会館ホールで、「鶴田町読み聞かせフェア」が開催され、約300人の子どもたちが参加しました。講師は、童謡「世界中の子どもたちが」の作曲者で、現在は絵本作家としても活躍している中川ひろたか氏が務めました。

中川氏は、登場すると歌を披露。子どもたちは手拍子や一緒に歌うなど、会場は大盛り上がりでした。その後、立ちねぶたを立ったり寝たりするぶたに見立てた「たちねぶたくん」などを朗読。子どもたちは一緒に立ち上がった寝転んだりして楽しんでいました。

参加した佐々木太央くんは、「歌も絵本も体を動かして楽しかったです」と笑顔で話していました。



あなたの地区の楽しい催しや出来事などがありましたら、役場企画観光課まちづくり班（内線262）までお知らせください。



△「たちねぶたくん」を読み聞かせる中川ひろたかさん

地産地消の体験学習

10月2日(火)、町みどりの会（佐藤拓真会長）が食育と地産地消を考えるきっかけを作るために、今年4月に富士見小学校の3、4年生と定植したジャガイモを使った調理実習を行い、「ジャガイモ餅」と「揚げジャガスナック」を作りました。

調理実習には、みどりの会や町食生活改善推進協議会、地域おこし協力隊の山田さんご夫妻も参加。実習では、料理に不慣れな子どもたちの手助けをしたり、子どもたち同士で協力していました。

子どもたちは、「ジャガイモを植えたかがありました」「自分で作ったから美味しいです」と嬉しそうに話していました。



△子どもたちは協力して調理実習に取り組んでいました

東北大会、全国大会へ出場

10月3日（水）、陸上競技で第49回ジュニアオリンピック陸上競技大会、柔道競技で第38回スポーツ少年団東北ブロック柔道交流大会、バレーボール競技で第33回東北小学生バレーボール選手権大会に出場する子どもたちが相川町長を表敬訪問しました。

相川町長は、「出場できる喜びを感じて、目標を高く持って臨んでください」と激励しました。

競技別の出場する選手は以下のとおり

陸上競技（全国大会）▷佐々木登伊くん、下山蓮くん、棟方一楽くん 柔道競技（東北大会）▷増田結月さん、神美華さん、高橋亜胡さん、大船愛莉さん、増田結巴さん バレーボール競技（東北大会）▷三浦虎旺くん、三浦維央利くん



△選手たちは大会での目標や決意を語っていました

秋に向けて火災予防の注意喚起

10月15日（月）から21日（日）までの7日間、秋の火災予防運動が実施され、鶴田町では14日（日）、事前広報パレードが行われました。

パレードでは、消防団員は胡桃館小学校、役場駐車場、富士見小学校の3カ所に集まり、査察者である相川町長や下山団長らが、6台の消防車両で巡回。団員の出勤状況の報告、服装や姿勢などの確認を行い、団員らは器具の点検などを素早く行いました。

相川町長は、「これから寒い季節に入り、火を取り扱う機会が増えてきますが、1件の火災も発生させないように、町民に十分注意喚起をしてほしい」と団員を激励していました。



△多くの消防団員が火災予防への意識を高めていました

リンゴもぎ取り体験

10月22日（月）、加賀谷金一さんの園地（桂井）で、リンゴのもぎ取り体験が行われ、水元中央小学校の子どもたち11人が参加しました。水元中央小学校では、毎年リンゴ農家の努力や農作業を知ってもらうために、春から農作業の体験学習を行っています。

子どもたちは、一斉にリンゴをもぎ取り、14個あった籠はあっという間にいっぱいになりました。体験に参加した福田実咲さんは、「リンゴは好きで普段も食べていますが、リンゴ農家の人はいろいろ大変なことをして、この美味しいリンゴを作っているんだということが初めて分かりました」と話していました。



△6月に自分たちで実すぐりをしたリンゴを丁寧に摘み取っていました